2009年7月27日

推薦者各位

財団法人NEC C&C財団
専務理事　後閑 博史

「外国人研究員助成」2010年度支給候補者募集についてのお願い

拝啓　時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、当財団では2010年度に支給する外国人研究員助成の候補者募集を行います。

本助成は、国内の大学・研究所において若手の外国人研究員が行っているC&C分野の研究を対象に、その研究調査費を月額12万5000円補助するものであります。詳細については、別紙募集要項をご参照下さい。

つきましては、貴殿の所属部門又はお知り合いで相応しい方がいらっしゃいましたらご推薦頂きたくお願い申し上げます。

同封の推薦書に必要事項をご記入頂き、来る9月30日（水）までに本財団に届くようご返送下さい。

宜しくお願い申し上げます。

敬具

外国人研究員助成候補者募集要項

Ⅰ. 助成の内容

(1) 助成の対象となる研究の分野

C＆C分野及びその関連技術

※ C＆C分野とは、半導体デバイス技術・情報処理技術・電気通信技術およびこれらの技術の融合した技術分野をいう。

※ 関連技術とはC＆C分野の応用技術全般を含む。

※ 推薦書内に、助成候補者の研究がどのようにC&Cの発展に貢献するかを記載する欄を設けておりますので、必ず記入して下さい。

(2) 助成候補者の資格

① 平成22年4月に大学院博士後期課程に在学中、又は進学予定のこと。

② 外国人で、上記C＆C分野及びその関連技術の研究に携わっている研究者（原則として40才以下）。

③ 研究内容がすぐれていること。

④ 経済的必要度が高いこと。

Ⅱ. 助成の概要

(1) 1件当りの助成額: 月額12万5000円（2009年度より助成額を増額）

(2) 助成対象期間: 2010年4月より1年間

(3) 支給期間: 最長一年までとする。

(4) 報告書の提出: 助成期間修了後に調査報告書を提出するものとする。

(5) その他

助成金受給決定者について、受給後、当財団の年次報告書「1年のあゆみ」およびホームページに次の事項を掲載する予定である。不都合がある場合は、事務局まで申し出ること。

掲載予定事項: ・氏名 ・所属／職位 ・助成課題名 ・顔写真

Ⅲ. 推薦の手続

(1) 推薦者: 助成候補者の所属部門の上司

(2) 提出書類（日本語で記入）

① 外国人研究員助成候補者推薦書

② 外国人研究員助成候補者調書

③ 補足説明資料（特に推薦者が必要と考えるとき）

※上記①、②の電子ファイルは当財団HPよりダウンロード可。
http://www.candc.or.jp/

(3) 応募締切時期：　　2009年9月30日（水）

(4) 本件に関する採否結果は、12月下旬、推薦者及び助成候補者に直接通知する。

(5) 推薦書送付先

〒108－8001　東京都港区芝5－7－1　NEC本社ビル
財団法人 NEC C&C 財団
専務理事　後閑　博史

※推薦書は郵送のみ受付（e-mail および持参による応募は不可）。

(6) 本件に関する連絡先

同上　事務局　中村
電　話　03－3457－7711
ﾌｧｸｼﾐﾘ　03－3798－7818